

UVニス

No.2 UV LカートンOPニス NW

『No.2 UV LカートンOPニス NW』は、“No.6 UV LカートンOPニス GW”のノンワックスタイプとして設定したカートンタイプのOPニスです。印刷物を滑りにくくする場合や良好な箔押しを得たい場合に利用されます。

■ 特 徴

- ▶ 乾燥能力が高く、ミスティングや黄変が少ない。
- ▶ 耐乳化性に優れ、オフセット適性が良好である。
- ▶ トラッピング適性に優れる。
- ▶ 箔押し適性、糊付け適性に優れる。

■ 性 状

	TACK 値	FLOW 値(D ₆₀)	滑り角(印刷物)
No.2 UV Lカートン OP ニス NW	4.4 ± 0.1	40 ± 3 mm	43° 前後
No.6 UV Lカートン OP ニス GW(参考)	3.7 ± 0.1	41 ± 3 mm	25° 前後

TACK 値： インコグラフ、400rpm、水温 38℃、1分値

FLOW 値： スプレッドメーター、室温 25℃、1 分後の拡がり直径

滑り角は乾燥状態、原反、下地インキなどによって変動します。

■ 使用上の注意

- ▶ 箔押し適性、糊付け適性は“No.6 UV LカートンOPニス GW”よりも向上しますが、事前確認は実施願います。
- ▶ このOPニスの性質上、耐摩擦性につきましては、“No.6 UV LカートンOPニス GW”に比較しますと劣る傾向にあります。
- ▶ 油性インキ上のUV-OPニスとして使用することはできません。
- ▶ 滑り性は、紙質・硬化状態・湿度などの環境により変化しますので、目安としてください。
- ▶ 太陽光が当たる場所であったり、インキ壺の近いところに蛍光灯などが設置されていたりしますとニスが硬化しますので注意が必要です。
- ▶ インキ盛り過ぎやランプの劣化により、効果不良・密着不良が発生する可能性がありますので、ご注意ください。
- ▶ 助剤・洗浄剤・版材については、UV インキ用のものをご使用下さい。

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。

- ▶ 火気に注意し、作業場は十分に換気し、紫外線や直射日光を避けて取り扱ってください。吸い込んだり、目、皮膚及び衣類に触れない様に適切な保護具を着用ください。衣類などに付着した場合は、直ちにその汚れを落とし着替えて、汚れ部分が長時間接触することを避けてください。取り扱い後は、手洗いとうがいを十分に行ってください。
- ▶ 目に入った場合、直ちに多量の水で15分以上洗い流し、眼科医の手当を受けてください。皮膚に付着した際は、汚染衣服や靴等の汚れを落とした後も、付着部または接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流してください。もし、皮膚に炎症やかゆみを生じた場合には、直ちに医師の手当を受けてください。
- ▶ 本製品を御使用の際には、事前に安全データシート(SDS)を良くお読みください。



2022/01/18 No.W-1

- ▶ 記載のデータは、当社の試験方法による実測値であり、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するかを必ずご確認ください。なお、本文中の用途はいかなる特許に抵触しないことを保証するものではありません。
- ▶ 製品改良のため、予告なく内容を変更することがあります。
- ▶ 製品使用の際は、必ず事前に安全データシート(SDS)をご一読願います。